

科目名	英語特論 I English for Specific Purposes I		担当教員	出淵幹郎・鳥越秀知・鳥越洋子			
学年	3年	学期	通年	履修条件	選択	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	13220041	単位区別	履修単位
学習目標	<p>英語習得には一定量以上のインプットが欠かせない。この授業では200ページ以上の英語を短期間で読むこと、リスニング教材を大量に聴くことを通し、日本語を介さず英語を直解する力を身につけることを目標とする。</p> <p>オーセンティックで洗練された英語を読むことで英語に対する感覚を養う。原書読書を通して英語圏の国の子ども文化に触れ、理解を深める。</p> <p>小テストに英語で解答し、解答した英文の添削を受けることでライティング能力を身につける。</p>						
進め方	<p>1. 週1時間は40人クラスで英米の児童、ヤングアダルト向けの短編読み物を学生との対話形式で読み進める。読んだ読み物の内容について英問英答式の小テストに解答する。</p> <p>2. 週1時間はクラスを2グループに分け、20人クラスで、リスニングと多読活動を行う。</p>						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	Sideways Stories from Wayside School 5 まで (5) 20人クラスでリスニングと多読 (7) 英問英答小テスト (2)			Written English, Spoken English を大量にインプットすることで、英語を英語のまま捉える（和訳しない）習慣を身につけながら語感を養う。それがそのまま TOEIC 対策となる。 小テストに英語で解答することでモデルを利用して正しい英文を書くことができる。 B1:1-2 B2:1-2			
	[前期中間試験] (1)						
	Sideways Stories from Wayside School 12 まで (6) 20人クラスでリスニングと多読 (7) 英問英答小テスト (2)			Written English, Spoken English を大量にインプットすることで、英語を英語のまま捉える（和訳しない）習慣を身につけながら語感を養う。それがそのまま TOEIC 対策となる。 小テストに英語で解答することでモデルを利用して正しい英文を書くことができる。 B1:1-2 B2:1-2			
	前期末試験						
	Sideways Stories from Wayside School 17 まで (5) 20人クラスでリスニングと多読 (7) 英問英答小テスト (2)			Written English, Spoken English を大量にインプットすることで、英語を英語のまま捉える（和訳しない）習慣を身につけながら語感を養う。それがそのまま TOEIC 対策となる。 小テストに英語で解答することでモデルを利用して正しい英文を書くことができる。 B1:1-2 B2:1-2			
	[後期中間試験] (1)						
Sideways Stories from Wayside School 23 まで (6) 20人クラスでリスニングと多読 (7) 英問英答小テスト (2)			Written English, Spoken English を大量にインプットすることで、英語を英語のまま捉える（和訳しない）習慣を身につけながら語感を養う。それがそのまま TOEIC 対策となる。 小テストに英語で解答することでモデルを利用して正しい英文を書くことができる。 B1:1-2 B2:1-2				
後期末試験							
評価方法	<p>年4回の定期試験を80%、小テスト20%の比率で総合評価を行う。</p> <p>10月に実施する TOEIC IP の結果を学年末評価に15%程度加える。</p> <p>年間4回希望者対象に実施する TOEIC IP の結果をプラス評価する。</p>						
履修要件	特になし						
関連科目	英語ⅢA、英語ⅢB など3年生までの英語科目						
教材	『Sideways Stories from Wayside School』 Louis Sachar (Harper Trophy)、多読教材、ハンドアウト 『Hyper Listening Intermediate 3rd Edition』 (桐原書店)						
備考	オフィスアワーは放課後随時 (6時までに来室のこと)						